



65, 1 月号 毎月10日発行 No. 116

発行所 日向市役所
編集人 企画室広報統計係
昭和31年9月第3種郵便物認可

地域総ぐるみ

さらに一段の奮起を

日向市長 藤井満義



市民のみなさま明けましておめで
とございます。

わたしたちのまち日向市も人口四
万二千をこえ、毎月百人以上の人口
増加がみられるなど、工業都市とし
てたゆみない発展を続けています。

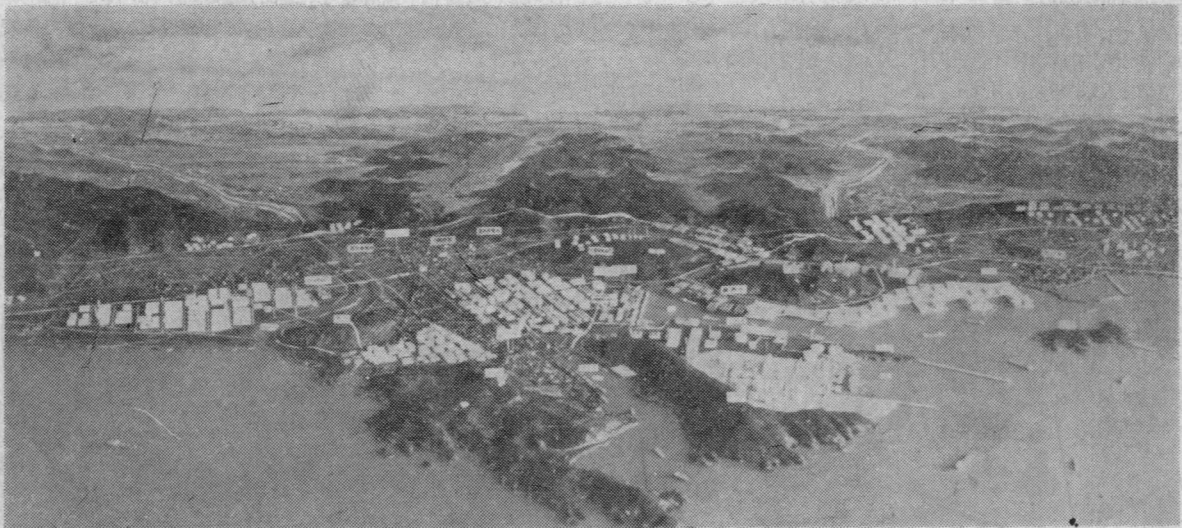
さて、今年是新産業都市計画を具
体的に地につけていく年であります
昨年末の諸情勢からいたしまして
国は法律にもとづく計画書を承認し
ながら、この建設に要する財政の裏
付、特に「補助率のカサ上げ」など
について、はなはだ消極的な動行を
示しているとしてかなり世間では失
望の声となつてうかがわれたのであ
ります。しかし、このようなときに
こそ市民のみなさまをはじめ、地域
総ぐるみで、さらに一段の奮起とご
協力をお願いしたいと存じます。
昨年末懸案の財政特別立法も本年

の通常国会が舞台であり、諸問題と
取組む本番はすべて今年であります
黒木知事の、いわゆる宮崎県民の
「ど根性」をしつかりと確めるのは
この機会であらうかと思ひます。

新産業都市建設はわれわれ地元の
あらゆる問題を同時に解決するもの
でなければならぬ、つまり農村、
漁村、さらに中小商工業がそれぞれ
に新しい成長、飛躍への建設である
ことが理想でもあります。現実には
必ずしもその意図するところに合致
しない結果をもたらす心配もあるよ
うです。もともと新産業都市の建設
はなまやさしいものではなく、いわ
ば地域的な産業革命である以上、相
当の問題やあるいはある程度の摩擦
も覚悟をしなければならぬと思つて
まいりましたが、いよいよ今年がこ
のようなことを充分意にとめなが
ら、みんなのより繁栄のために、こ
れらの諸問題と取組まなければなら
ぬと存じます。

かえりみますと昨年は、新年早々
新産業都市指定本決り、暮には細島
臨海工業地帯第一号である共和製糖
工場の火入れ式が行なわれ、さらに
新工業港に原料を積んだ第一船「鮮
海丸」三千五百トンが堂々入港、引
き続き第二、第三と外国本船の入港
をみたこと、また鉄興社の二酸化マ
ンガン工場も着工、一方細島商港に
おける貨物の動きも、前年に比し一
段と好調という次第、誰いうともな
い「北は夜明け」とよばれるのも決
して不当なことでは無いと信じます
さて、みなさん夜明けは忙しい、
港も、街も、農村も何か今までにな
いさわつきを感じ、ぼんやりしてい
られないものを、いや応なしに感じ
ます。

みなさまとともに新たな決意と
覚悟をもって、この希望にふくらん
だ新春にのぞみたいと思ひます。



(新産業都市日向市の未来像)

〇……………として保存して下さい……………〇

新財市住宅40戸の 入居者を募集しています

昨年末から新財市の高台に建設中の市営住宅 40戸が、3月25日頃に完成の予定で工事が進められております。
この住宅は コンクリートブロックづくりで戸数は第一種が8戸、第二種が32戸の合計40戸です。

入居者の募集要領は次のとおりです。入居ご希望の方は早目に市民課、および各支所、出張所に申し込みください。

(写真は市街をみおろす高台に建設中の市営住宅)

◇申し込み受付期間＝1月15日から2月15日まで

◇住宅の構造、使用料、入居資格

① 第一種住宅

- イ 簡易耐火平家建(6畳、4.5畳、3畳の計3室と台所、物置つき)
- ロ 使用料＝月額3千円程度
- ハ 入居資格＝月平均所得が2万円以上3万6千円以下の人で、現在住宅に困っている人。

② 第二種住宅

- イ 構造＝簡易耐火平家建(6畳、4.5畳の2室と台所、物置つき)
- ロ 使用料＝月額2千100円程度
- ハ 入居資格＝月平均の所得額が2万円以下である人で、現在住宅に困っている人。

申込みは規定の用紙でお申し込みください。用紙は市民課、および各支所、出張所に準備してあります。

身体障害者福祉センター の入所者を募集します

宮崎市にある身体障害者更生指導所では、ただいま指導生と授産生をそれぞれ三十人ずつ募集しています。
入所資格は身体障害者手帳を受けているかた、または受けることのできるかたで、義務教育修了程度の学力のあるかたとなつています。ただし精神薄弱者、全盲、ろうあ者、介護の必要なかたは除かれます。
入所ご希望のかたは必要な書類をそろえて一月二十三日までに更生指導所へお出しください。
なお願書用紙の必要なかた、くわしいことをおききになりたいかたは、福祉事務所でおたずねください。

新有権者の感想文募集

わが国の政治は、主権者である私たちが自分で選んだ代表者によって運営されるしくみになっていきます。このため選挙は、よりよい民主政治をするための基礎となる大切なものです。このよりよい政治を実現するため、公明選挙運動が昭和二十七年から全国的に展開されてきました。しかしながら選挙の実情は、まだその理想とするまではない程遠いものがあります。私たちは選挙の理想とするまではない程遠いものがあります。私たちは選挙の理想とするまではない程遠いものがあります。

2封筒の表面左下に「感想文在中」と明記のこと。
農業委員選挙人名簿の縦覧をおおすれなく
昭和三十一年十二月一日現在でつくられます農業委員選挙人名簿は、一月二十日から二月三日までの十五日間、市役所の選挙事務局で関係有権者に縦覧いただくことになります。
有権者の方は、名簿にもれていないか、または正しく登録されているか期間中に名簿をみて必ず確かめてください。

くらしのメモ

七日の「ななくさ」も過ぎて、十五日はいよいよ「成人の日」です。成人式を迎える青年男女のおられるお宅では、ご家族あげて心から成人を祝福してあげてください。ところで二十日は「大寒」です。寒さも一段ときびしくなり、すので、栄養と休養に注意して寒さに負けない体力を養いましょう。また農家の皆さんもお正月が終ったところで、これから一年間の栽培方針や経営計画を立てておきましょう。

■一月の健康 お正月はとかく生活が不規則になり、食べ過ぎ、飲み過ぎ、夜ふかしなど、健康の方が忘れられがちです。また炭火や石油ストーブによる中毒事故の多いのもこの月です。
とくに、かぜをばつておいて肺炎になったり老人の中国などがおこりやすい季節ですから十分注意したいものです。

■一月の衣生活 一月は一年間を通じていちばん気温の低い季節です。なにをおいても暖くくらす工夫をいたしましょう。
主婦にとって厄介なのはお正月の晴れ着のあとしまつです。よこれやしはますますその種類を確かめてから始めます。

まず最初に、ぬるま湯をガーゼにふくませ、しみやよれの上をたたくようにします。これをして、たん乾かしてから、しいうゆ、酒お茶などは温水石けん水、おしろい、くつずみ、コーヒールなどはベンジン、えりあかはアルコール、果汁、汗などはアンモニア水、インクはしゅう酸というふうに使って、わけてしまふとよくなります。



新有権者のプライド
おっとととと、これだけほんたうなことがあっても絶対汚さないぞ。

市民福祉につながる 市政を目標に

議長 柏田 勝

市民のみなさま方も一人一人が自己の立場を確保され将来への建設を進められ、時流に押し流されないよう努力致されんことを希う次第であります。

将来の明るい希望にもえて、新年を迎えられたみなさまに、心からおめでとごとあいさつ申し上げます。
かえりみまずと日向市は市制施行以来、天恵の立地条件を有利に活用して飛躍的要素の基盤を樹立してきまして、その苦勞と忍耐が効を奏して、いよいよ天に向つて羽ばたきをするときがきたといえましょう。

新産業都市の基本計画も昨年末に政府の承認をうけ、いよいよ本年から建設に着手することになりましたが、新聞、テレビなどでも承知のように、新産業都市建設にも資金の問題は、その解決までには相当の困難が予想されます。このため指定を受けた十三地区の期成同盟会も特別法の成立に万全を期して強く政府に働きかけています。財源に乏しい当市としては、さらに当分の間、苦勞と忍耐が必要であります。
わたしたち議会もこの機会に心を新たに新産業都市の建設が即市民福祉につながる市政を樹立し、地方自治の精神にもとづいて当局と一体となつて、みなさまのご期待にこたえる覚悟でございます。

12月定例議会

新庁舎が完成してはじめての12月定例議会は、18日から会期8日間にわたって開かれました。

提出された議案のおもなものは、辺地の総合整備計画の策定、補正予算、日向入郷地域視聴覚教育協議会の設置、昭和38年度一般会計、特別会計の決算認定などで、慎重に審議された結果、原案どおり承認されました。

では次に議案のおもなものについてお知らせしましょう。

▽辺地に係る総合整備計画

この計画は田ノ原や鶴毛などの辺地の道路

を整備して交通の不便を解消し、他地域との生活水準の格差をなくして文化生活の向上をはからうというものです。

▽39年度一般会計補正予算

39年度一般会計予算は50万円が追加補正され総額81.011万円になりました。この補正予算は道路や橋の工事につかわれます。

▽日向入郷地域視聴覚教育協議会の設置

これは日向市および東臼杵郡の一町六村が映画、テレビ、スライド、録音機などを共同で購入して日向入郷地域の教育の振興をはかり生活文化の水準を高めようというものです。

昭和38年度決算状況

さる12月の定例議会で38年の一般会計、特別会計が承認されました。

昭和38年度の歳入予算は62.270万円で、歳入決算は55.288万円となつて対予算率は88.8%となっています。

また歳出をみてみますと総決算は55.150万円となつて対予算率は88.6%となっています。では38年度中に行なわれた一般会計のおもな事業をふりかえつてみることにしましょう。

まず市庁舎の建設工事に1.100万円。消防車や消防ポンプ、水槽の新設工事に840万円、幸協道路改良工事、このほか各地の道路新設改良工事に220万円。臨海工業地帯造成に1.470万円。宮ノ下橋、田ノ原道路、秋留道路、本谷橋などの災害復旧に1.149万円。納骨堂の建設に450万円。草場、細島通線工事786万円。中央通線工事に1.524万円中央通線舗装工事に600万円。富高幹線水路事業に300万円などの事業が行なわれました。

教育関係では美々津小学校給食施設事業に168万円。岩脇中学校特別教室増築事業に165万円。このほか塩見小学校の運動場拡張整備工事などもありました。

保健衛生関係では隔離病舎改築費に994万円。尿処理施設費に3.087万円。

農業関係では畜産振興対策としての小規模草地改良事業に418万円。商工水産関係では商工振興対策に160万円、水産振興対策に154万円などの事業につかわれ、新産業都市建設事業も、一歩一歩未来の大工業都市へ向って進められてきました。

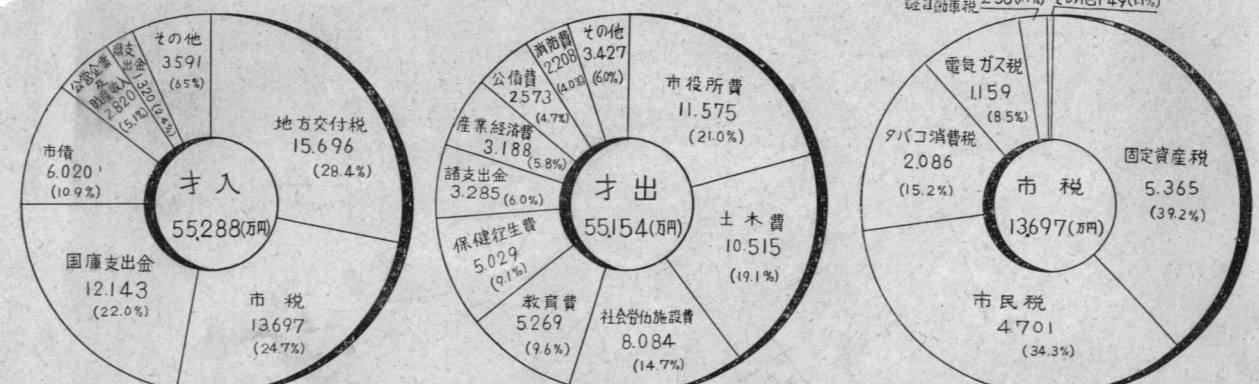
またこれにともなつて農業の近代化、商工水産関係の振興対策などの体質改善事業も着々と進められています。

特別会計は独立採算で一般会計と別個に取り扱われるもので土地区画整理事業など13件の特別会計がありますが、それぞれ順調に事業が行なわれております。

また市税の歳入決算をみてみますと対予算率は101.6%の収入済となつております。

これは市民のみなさまの市政に対するご理解とご協力のたまものと深く感謝しております。

では次に歳入、歳出、および市税の収入状況をグラフでみてみましょう。



大型クレーンが近く完成 二酸化マンガン工場

県が工費11,700万円で細島工業港の公共岸壁に建設していた大型クレーンが、ほぼ9分どおりで、2月ごろから本格的に活動を始めます。

このクレーンは係員1人で操作できる新鋭クレーンで高さ33メートル、行動半径25メートル、最大能力は1時間300トンの貨物を処理でき、工業港の大きな威力となります。

また昨年10月から建設中であった鉄興社の二酸化マンガン工場もほとんど完成し、3月には試運転が行なわれます。すでに原料のマンガン鉱石や石灰石などは工場横に山積みされて操業を待つばかりとなっています。(写真右は9分どおり完成した二酸化マンガン工場)



(公共岸壁にできた大型クレーン)

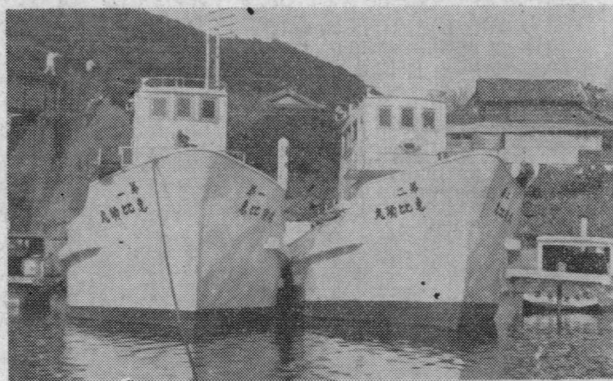
新春の話題

幸脇、遠見漁業生産組合に新造船。

幸脇漁業生産組合と遠見漁業生産組合ではパッチ網漁業の振興、漁獲高の増収をはかるため昨年八月頃から鹿児島県串木野市の造船所で鋼鉄船4隻を、建造費1,960万円で建造中でしたが、昨年12月末に進水し美々津港に入港しました。

これら4隻のパッチ網漁船は、各船とも60トンで50馬力、またそれぞれ網巻上機をもった新鋭船です。これにともなってパッチ網も以前の綿からナイロンに切替られ、運搬専用船4隻も造られ漁場と港をピストン輸送します。

将来は漁業技術を導入して近海ではえなわ漁業も行ない漁閑期をなくしていく計画です。これら4隻の船名は幸脇生産組合が第1、第2和丸。遠見生産組合が第1、第2恵比須丸とそれぞれ命名され、さる6日盛大な祝賀会が開かれました。



(美々津港に入港した新造船)

宮崎県視聴覚教育研究大会と日向入郷地域視聴覚教育協議会の発会式のお知らせ

九州地方で唯一ヶ所国の指定を受けた視聴覚教育ライブラリーが日向入郷地域で発足しますが、これを祝って宮崎県視聴覚教育研究大会が一月十九日午前九時から日向市役所四階ホールで開られることになりました。

視聴覚教育ライブラリーとは学習および社会における教育活動を映画会、テレビ、録音など(視聴覚教材)を利用して効果的に行うため各関係者、会などに使用していただく機材、教材(十六ミリ、八ミリフィルム、録音テープ、スライドなど)を保管してあることです。

研究大会はこれらの利用などについて実績発表、研究を行なうものです。

各小中学校、青年団、婦人会、各学級、子供会、公民館などの関係者の参加をお願いします。

農業センサスが

実施されます

きたる二月一日を期して全国いっせいに農業センサスが実施されます。

この調査は農業の国勢調査ともいわれるもので、日本の農業を発展させるための基礎資料をつくるのが目的です。調査の内容は家族の状態、農業用地および山林、家畜、農業機械その他施設、このほか生産物についておたずねします。調査員がお伺いしましたら、この調査の目的をよくご理解いただき

まして、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、この調査は統計法に基づくものですから個人の秘密は固く守られることになっていきます。

恒例の出初め式

恒例の日向市消防出初め式がさる五日、新庁舎前広場で団員約七百名が集って盛大に開かれました。坂本県議会議長をはじめ来賓も多数出席し、八時から服装点検や優秀な消防団員に各種の表彰もあり、このあと市巾行進をして塩見川でいっせい放水が行なわれ、本市消防陣の健在ぶりを市民にひろうしました。(写真は出初め式)



人口 (1月1日現在)

男	20,676人
(前月より124人の増)	
女	21,961人
(前月より68人の増)	
計	42,637人
(前月より192人の増)	
世帯数	9,946
(前月より70世帯の増)	